

本校は最終下校が17時で、平日の練習が1時間程度しか行えないため、選手と監督でエンパワーメントを図り、選手が主体性を発揮しながら、限られた時間を有効に使い、練習の質を追求しています。このインターハイ予選は、「可能性は無限大」をスローガンに、1つの都立高校として強豪校に挑むという意味で、「挑戦者」という気持ちを忘れずに臨んでいます。

【男子団体】インターハイ予選**西東京C組優勝**！**3大会連続都16以内**！ **決勝トーナメント進出**！（西東京ベスト6！）

- 1回戦…シード
- 2回戦…国土館（3-0で勝利）
- 3回戦…都立南平（3-1で勝利）
- 準決勝…日大櫻丘（3-0で勝利）
- 決勝…都立調布南（3-1で勝利）



リラックスしすぎず、緊張しすぎず、集中力を保てたことが勝ちにつながりました。

3回戦から決勝まで苦しい戦いになることが予想されたので、キャプテンに頼りすぎず、各自がエースの自覚をもって役割を果たし、体力を保ちながら勝ち抜くことをテーマに試合に臨みました。

今回、4試合とも練習試合等でご一緒したことのあるチームで、色々な思いがある中での対戦でしたが、3年生同士の執念がぶつかり合ったラリーは、とても素晴らしいものでした。

特に、決勝は調布南さんとの対決となり、全力を出し切り、楽しみながらラリーをすることを心がけました。試合後も、選手同士でのコミュニケーションがあり、敵味方の枠を超えてお互いの健闘をたたえあっている姿は、高校スポーツの良い所です。感染症の影響で練習に制約のある都立高校ですが、決勝で調布南さんとの都立対決ができ、お互い練習不足を感じさせない迫力のあるラリーができたことは、忘れられない思い出となると思います。

次の相手は、強豪の都立東村山高校で、練習試合やオープン大会等で頻繁に対戦している学校です。

今までの集大成として、持っている力を全て出し切り、ここまで来たら、目標は大きくもって、富山インターハイに行くことを目指して、日頃の練習に励みます。

富山インターハイ出場まで、あと3勝！ここまでくるのは、桜町史上初！



【女子団体】

予選3回戦進出！男女アベックで2日目に進出！

- 1回戦…都立武蔵（3-0で勝利）
- 2回戦…明法（3-0で勝利）
- 3回戦…明星（0-3で敗戦）

女子団体は、6月6日に明星高校で行われた予選1・2回戦を勝ち抜き、3回戦に進出しました！これは、この代になってから初めてです！2回戦は、試合前は極度に緊張していて、思うようなプレーができるか心配でしたが、試合が始まってみれば、強い気持ちを持ち、自分たちの力を出し切り、ストレートで勝利することができました！

3回戦で第3シードの明星さんに敗れてしまいましたが、最後悔いが残らない形で引退できました！